

第20回おのみち100km徒歩の旅  
事業報告会アンケート集計《設問10》

設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)
何といってわかりませんが、少し大人になったような気がします。参加する前は1つ注意したら10くらいかえてきてたのが、気がつくとも注意することも減ってるような気がします。
子どもを信じて、自分自身で決められるように待つようにしています。
前より子どもの力を信じるようになった。
自分で考えさせるようにしている。
以前は末っ子という事もあり、「まず声かけを」としていましたが、失敗する事や苦労した事から学んだ方がのり越える経験になると思い、自分でまず考えてやらせてみる様にしています。
本人の意思にまかせるようになりました。
必要以上に声をかけない。本人の成長を信じる、待つという事。どう感じているのかを言葉で聞くようになりました。
これまで指示待ちが多い子だったので、それに合わせてきていましたが、おの100での成長きっかけに、自分で考えて行動していけるように「見守る」を大切にしていきたいと思います。
前はついつい親が先にやった方が早いので手を出して手伝っていましたが、言ってもやらない時は親も言いたいのを我慢して本人がやるまで待つようにしています。
考え、自ら行動できるように接するよう心がけています。何でも自分でするんよというようになりました。
特に変わりませんが、あまり口を出しすぎず、子供の意思を尊重しようと心がけるようになりました。
100km歩けた子だと信じて、少しだけですが干渉を減らせているかと思っています。
一緒に過ごす時間は限られているなと実感した。
<ul style="list-style-type: none"><li>・安心して見守っている。生活面、行動、たのもしくなった。</li><li>・たよりになる。</li></ul>
何でも口出ししがちでしたが、見守ることの大切さを私自身まなび、本人の意見を聞いてから物事を決めるようになった。今まで先まわりしすぎだったんだなとかんじた。
子供の長所を発見し、それを伸ばしていける様な育て方をしたいと思うようになりました。

第20回おのみち100km徒歩の旅  
事業報告会アンケート集計《設問10》

設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)
自分でえらばすように。先々にするのではなく、自分で動くように。考えて動くような状況にする。
今まで4日間もはなれたことがなかったので自分自身も子どもたちとの今までとこれからを少しおちついて、あらためて、考えることができたように思います。私も気持ちが沢山うごいた4日間でした。
少しみまもる姿勢がふえてきました。
ほんの少し「待つ」ということができる時間が増えたように思います。以前より本人の意志を尊重するようになりました。まだまだ日々修業ですが…。子どもと共に成長させていただきます。
日常の中で、ささいなことで子どもに対して、注意しようと思っても、「でも、この子は、おの100を完歩する強さを持ってるんだ。」と、思うと、小さなことが気にならなくなった。
先まわりせず、子供にまかせるようになったと思います。
自分で選択し、自分で責任をもって行動できるように関わられるよう努めています。
本人の意志を尊重するようになった。「できるよ」と声かけすることが多くなった。
特にありませんが、少しゆとりを持ち、子供の判断を待つことが増えたと思います。
自分(母)だけで育てようと思わない事。社会(他の人)に支えてもらったり、意見をもらったりする事で、育てていくものだと思えた。
特にないです。
手を貸すのではなく、口を出すのではなく、信じて見守りが多少出来る様になった気がします。
特にはありません。夏休み中でも、親も子も忙しく日々過ごしておりました。
終了直後は、子供に優しくできました。しかし、数週間経ち、また今まで通り、叱ってばかりの日々になってきています。本日報告会に参加させていただき、反省しました。
何でも先回りして子どもにあれこれ口出ししていたが、少し我慢して見守るように努めている。 (自分自信に子離れの練習だと言い聞かせている。)
特に変わっていないと思う。
特になし。

第20回おのみち100km徒歩の旅  
事業報告会アンケート集計《設問10》

<p>設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)</p>
<p>接し方で大きく変わったところはないかもしれませんが、気持ちの面で「この子ならできる」「大丈夫」と我が子を信じる気持ちが成長した気がします。子どもの「やってみたい」をこれからも尊重していきたいと思います。</p>
<p>特にありません。</p>
<p>今までは、お湯とかを入れるとかでも、あぶないからと子どもにはやらせる事はなかったんですが、自分でやると言う、あぶないからで止めるのではなく、とりあえずやらせる事にしました。生活面でも本人が挑戦しようとするなら、私は見守る事を心がけるようになりました。</p>
<p>子供自信の成長を見るようになった。他の子と比べない。</p>
<p>必要以上の指示出しをしなくなった。</p>